

(お知らせ)

令和2年11月25日  
防衛大学校

防衛大学校本科第69期学生一般採用試験第1次試験化学  
試験問題における不適切な出題について

令和2年11月8日(日)に実施した防衛大学校本科第69期学生一般採用試験第1次試験理工学専攻の選択科目である「化学」において、下記のとおり不適切な出題が存在することが判明しましたので、お知らせいたします。

なお、採点にあたっては、受験者に不利益が生じないよう措置を講じ、第1次試験合格者を発表いたしました。

受験者並びに関係者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

記

1 出題箇所及び内容

一般採用試験(第1次試験)化学試験問題(「理工学専攻」選択科目)

問	内容
① I 問5	高等学校等で学習する範囲を超える知識が必要な問題であることが判明しました。
② I 問6	選択肢①と④が設問に該当することから、2つの正答が生起することが判明しました。

※問題文等、細部は別添参照。

2 対応措置

受験者全員これらの問題を正解として取り扱うこととし、受験者に不利益が生じないように措置を講じました。

3 今後の対応

正確な試験問題が作成されるよう再発防止策を講じて参ります。

(問い合わせ先)

防衛大学校 教務部 入学試験課

電話：046-841-3810

引田入学試験課長 (内線2150)

阿部課長補佐 (内線2151)

(参考) 高等学校等で学習する範囲を超える知識が必要な試験問題

1

I 次の設問1～8に答えよ。

問5 単結合のみからなる分子を、下の①～⑧のうちから一つ選び、解答欄 [5] にマークせよ。

- ① 窒素      ② 二酸化炭素      ③ エチレン      ④ アセチレン  
⑤ 水      ⑥ 酸素      ⑦ 二酸化硫黄      ⑧ ベンゼン

⇒ 「⑥ 酸素」及び「⑦ 二酸化硫黄」の電子式について、高等学校等で学習する範囲を超える知識が必要となる。

(参考) 複数正答の試験問題

2

I 次の設問1～8に答えよ。

問6 酸化と還元に関する記述として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選び、解答欄 [22] にマークせよ。

- ① 硫化水素が水素イオンを放出するとき、硫黄原子は酸化される。  
② 酸化と還元が同時に起こることはない。  
③ 酸化マンガン (IV) 中のマンガン原子の酸化数は+7である。  
④ ハロゲンの単体の酸化作用の強さは、 $\text{Cl}_2 > \text{Br}_2 > \text{I}_2$ の順である。

⇒ 「酸化と還元に関する」記述であるため、①と④両方が正答となり得る。